

第108期 第2四半期

株主通信

2021年1月1日～2021年6月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当第2四半期における国内経済は、緊急事態宣言の再発令やまん延防止等重点措置の延長により経済活動が制限されるなど、厳しい状況が続きました。世界経済においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各国で経済活動の制限が継続しました。また、ワクチン接種の拡大による経済回復が期待される一方で、変異株による感染拡大が新たな懸念材料となるなど、先行き不透明な状況が続きました。

当社は前期に決算期を3月31日から12月31日に変更しました。2020年1月1日から6月30日までの6ヶ月間を「前年同一期間」として算出した参考数値(監査対象外)と当第2四半期の実績を比較すると、バルブ事業、伸銅品事業ともに増収となり、連結売上高は前年同一期間比5.8%増の631億17百万円となりました。損益面においても、営業利益は前年同一期間比23.5%増の39億2百万円、経常利益は前年同一期間比11.0%増の39億58百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、減損損失を計上したことにより、前年同一期間比1.3%減の20億63百万円となりました。

厳しい経営環境が継続することが予想されますが、役員・従業員一丸となって収益の向上に努めてまいりますので、株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申しあげます。

2021年9月

代表取締役社長 河野 誠

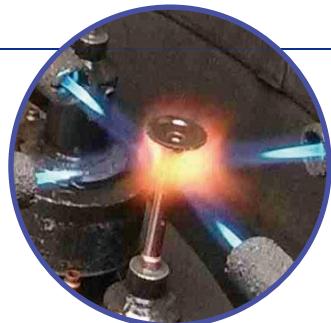


キツツグループ製品紹介

異種金属ろう付及び青黄銅切削加工

伸銅品事業を担う株式会社キツツメタルワークスの100%子会社である北東技研工業株式会社は、2015年にキツツグループに加わりました。山梨県北杜市と長野県箕輪町に生産拠点を構え、各種銅合金の切削加工から無酸化炉による炉中ろう付、バーナーろう付まで、一貫した生産体制を確立しています。環境負荷物質低減への取り組みを積極的に進め、

環境に配慮した製品の提供と事業活動の推進により、社会から信頼される企業を目指します。



北東技研工業株式会社

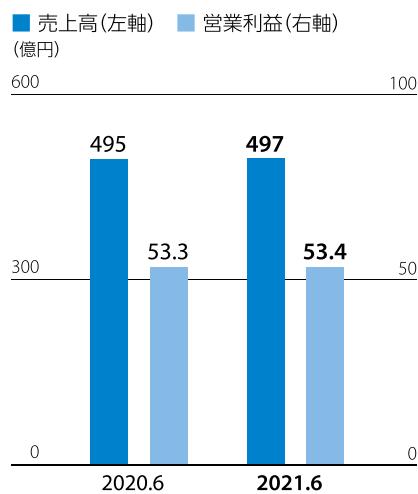
金属加工品の製造・販売

当第2四半期の概要

- 前期に決算期を3月31日から12月31日に変更したことにより、当第2四半期は2021年1月1日から6月30日までとなっています。
- 本株主通信では、2020年1月1日から6月30日までの6ヶ月間を「前年同一期間」として算出した参考数値(監査対象外)と比較しています。

セグメント別売上高・営業利益

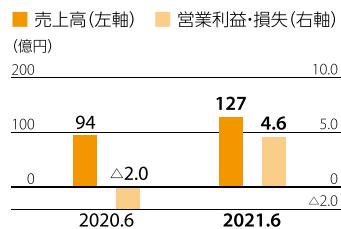
● バルブ事業



国内市場では、半導体製造設備向けが好調に推移した他、今年4月1日出荷分より実施した価格改定の効果やそれに伴う仮需の発生はありました。工業向けの販売量減少などにより減収となりました。海外市場においては、欧州向けが減収となったものの、半導体製造設備向けを中心にアジア向け及び米国向けが増収となったことから、前年同一期間比0.5%増の497億57百万円となりました。営業利益は、半導体製造設備向けの増収による増益などにより、前年同一期間比0.2%増の53億48百万円となりました。

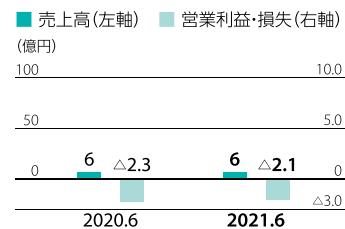
● 伸銅品事業

売価に影響を与える原材料相場の上昇に伴う販売価格の上昇と販売量の増加により、前年同一期間比35.3%増の127億43百万円となりました。営業利益は、増収及び生産性向上による増益により4億60百万円(前年同一期間は2億円の営業損失)となりました。



● その他

ホテル事業において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の再発令による宿泊客の減少などにより、前年同一期間比11.1%減の6億16百万円となりました。営業損益は、2億10百万円の営業損失(前年同一期間は2億36百万円の営業損失)となりました。



当期(2021年1月～12月)の経営計画

- 前期に決算期を3月31日から12月31日に変更したことにより、当期は2021年1月1日から12月31日までとなっています。
- 2020年1月～12月実績は2020年1月1日から12月31日までの12ヶ月間を「前年同一期間」として算出した参考数値(監査対象外)です。
- 2021年12ヶ月期経営計画は、2021年8月4日に修正しています。

	(単位:百万円)		(単位:百万円)	
	2020年1月～12月 実績(12ヶ月)	2021年12ヶ月 経営計画	2020年1月～12月 実績(12ヶ月)	2021年12ヶ月 経営計画
売上高	▶ 115,138	▶ 130,500	▶ 95,335	▶ 103,000
営業利益	▶ 5,328	▶ 8,100	▶ 18,102	▶ 25,800
経常利益	▶ 5,372	▶ 8,000	▶ 1,699	▶ 1,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	▶ 3,366	▶ 4,550	▶ 115,138	▶ 130,500
● セグメント別売上高				
バルブ事業	▶	95,335	▶	103,000
伸銅品事業	▶	18,102	▶	25,800
その他	▶	1,699	▶	1,700
計	▶	115,138	▶	130,500
● セグメント別営業利益・損失				
バルブ事業	▶	9,306	▶	11,500
伸銅品事業	▶	△184	▶	650
その他	▶	△344	▶	△210
調整額	▶	△3,449	▶	△3,840
計	▶	5,328	▶	8,100

令和2年度エネルギー管理優良事業者等表彰を受賞

長坂工場におけるエネルギー管理推進の長年の努力とその成果が認められ、「令和2年度エネルギー管理優良事業者等関東経済産業局長表彰」を受賞しました。

長坂工場では、2011年の東日本大震災を契機として省エネの取り組みを強化してきました。このたび、老朽化したコンプレッサーの更新にあわせ運用面での改善も進め、エネルギー消費量を大幅に削減することができました。



創業70周年記念ムービー ホームページに公開



キットは、今年迎えた創業70周年を機に、これまでキットが歩んできた歴史をムービーにまとめ、ホームページに公開しました。常に時代の荒波に立ち向かいながら生き抜いてきた歴代の社長たちの目を通して、会社の足跡をたどる内容で構成されています。

ホームページの70周年記念サイト(<https://www.kitz.co.jp/70th/>)からご視聴いただけますので、ぜひご覧ください(視聴時間は約18分)。

社内コミュニケーションの活性化に動画を活用

2020年10月より、働き方改革の一環として、メールやスケジュール共有、Web会議などのIT環境を刷新するとともに、社内ポータルサイトにより、社員間で様々な情報を共有しています。

社員と経営陣の距離が縮まるよう、社員からの質問に回答する社長や、赴任先でのエピソードを語る役員などの動画を社内ポータルサイトに公開し、コミュニケーションの活性化に役立てています。



広告看板のデザインをリニューアル



JR東京駅 京八通り

JR東京駅、JR海浜幕張駅、JR幕張本郷駅及びJR上諏訪駅に設置している広告看板のデザインをリニューアルしました。

新しいデザインは、子どもがバルブを通って、その先にある「希望にあふれた明るく輝く未来」に向かっていくイメージを表現。「バルブでつなぐ先は、未来。」のキャッチコピーとともに、「バルブ」は明るい未来に向かうために欠かせないものであり、「キットは持続可能な社会の実現に向け、必要不可欠な存在でありたい」という願いを込めています。

健康経営への取り組みを開始

キツツグループは2030年に目指す姿として「公正かつ透明なルールの下、社員が生活をより良くし、より安全に、より健康に働くことができる企業」を掲げています。企業の源泉は「人財」であり、社員の健康管理・増進がますます重要になると考えています。

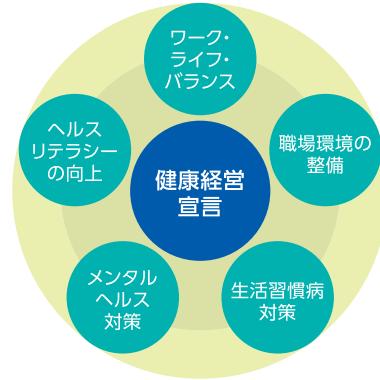
キツツグループが持続的に成長する企業であるためには、社員一人ひとりが能力や個性を最大限に発揮できることが必要です。社員の心身の健康づくりを戦略的に推進し、活力ある組織をつくるため、「キツツグループ健康経営宣言」と5つの方針に従い、様々な施策に取り組んでまいります。

キツツグループ健康経営宣言

私たちは、従業員の心身の健康増進を図ることにより、個々の能力や個性を最大限に發揮し、健康でいきいきと働くことができる会社を目指します。

● 健康経営 取り組み方針 ~5つの柱~

1. ワーク・ライフ・バランスの実現
2. 安全・健康増進を軸とした職場環境の整備
3. 予防を重視した生活習慣病対策
4. メンタルヘルス対策・職場のストレス対策
5. ヘルスリテラシー向上のための社員教育



株主優待のご案内

キツツは、株主の皆様のご支援に対する感謝の気持ちを込めて、株主優待を実施しています(2020年12月31日時点で100株以上保有されている株主様が対象)。

100株以上

① グループ会社優待券

キツツグループの商品・サービスより、家庭用浄水器・カートリッジ及びホテルの各種優待券をご用意しています。また、キツツが社会貢献活動の一環として、その活動を支援している北澤美術館の招待券を進呈いたします。



株式会社キツツマイクロフィルター
家庭用浄水器「ピュリフリー」

1,000株以上

① グループ会社優待券

上記に同じ

② オリジナルクオカード



- | | |
|----------|------------|
| 1,000株以上 | 1,000円券 1枚 |
| 2,000株以上 | 2,000円券 1枚 |
| 3,000株以上 | 3,000円券 1枚 |

③ 北澤美術館

ガラス工芸品カレンダー 1部



2021年版カレンダー

● 長期保有株主優待

12月31日時点で、5年以上かつ1,000株以上保有されている株主様につきましては、

①～③の優待に加え、北澤美術館 日本画カレンダーの大判サイズまたは卓上サイズ、日本赤十字社への寄付(1,000円)よりいずれか1点をお選びいただけます。

● 新規株主様への優待

6月30日までに、新規で1,000株以上保有された株主様に、北澤美術館 ガラス工芸品カレンダー1部をお送りいたします。

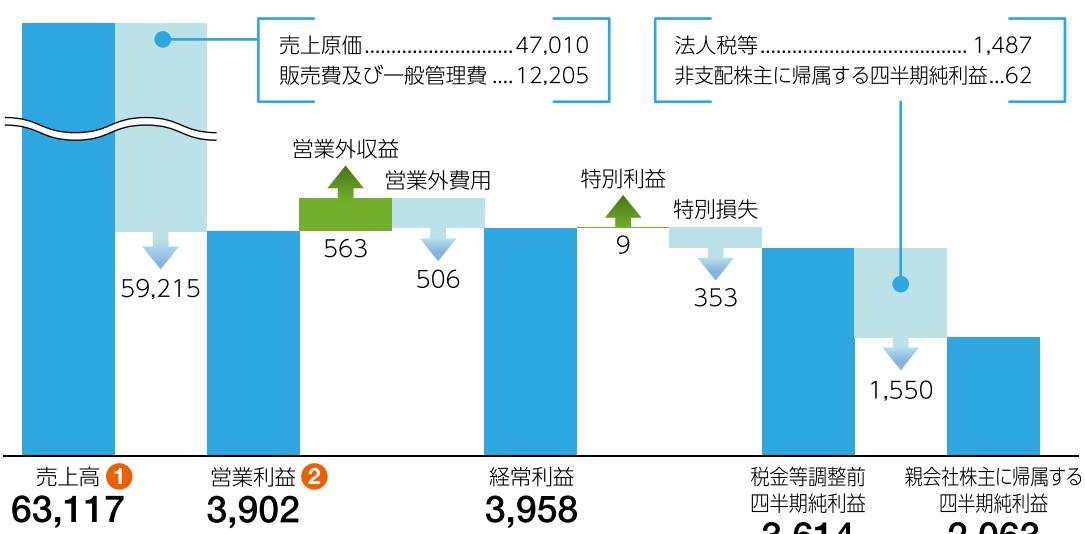
株主優待制度による寄付のご報告

2020年3月31日時点の株主様を対象とした株主優待において、「日本赤十字社への寄付」をお選びいただいた株主様からの義援金につきましては、下記の通り寄付いたしましたのでご報告申しあげます。

・寄付金額:520,000円 ・寄付日:2020年12月25日

連結損益計算書の概要

当第2四半期 (2021年1月1日～6月30日)



Point ①

売上高
バルブ事業における価格改定効果やそれに伴う仮需の発生、半導体製造設備向けの好況、伸銅品事業における原材料相場の上昇に伴う販売価格の上昇及び販売量の増加により、前年同一期間比5.8%増の631億17百万円となりました。

Point ②

営業利益
バルブ事業及び伸銅品事業における増収及び生産性向上などにより、前年同一期間比23.5%増の39億2百万円となりました。

Point ③

総資産
売上債権の増加やたな御資産の増加はありましたが、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9億15百万円減少しました。

Point ④

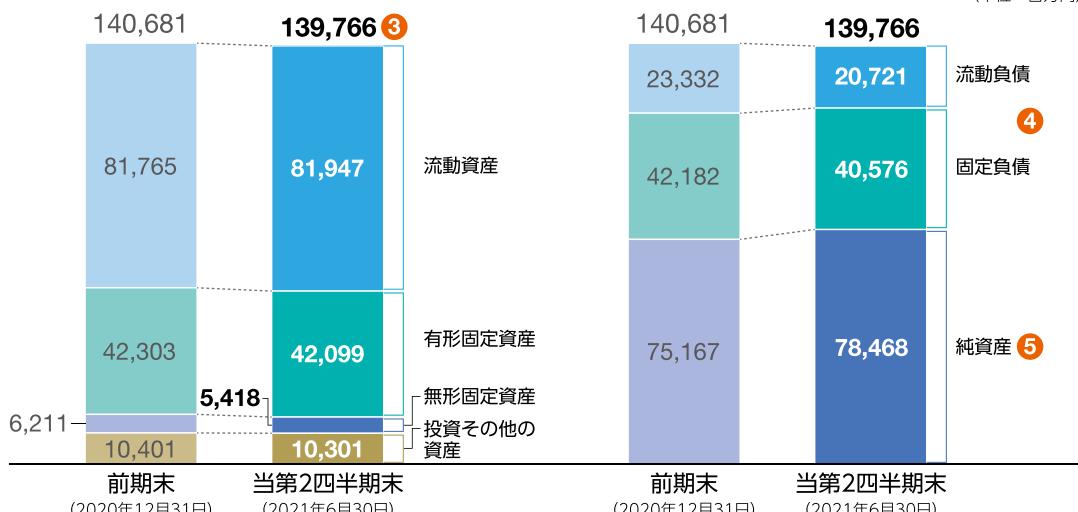
負債
買掛債務の増加はありましたが、短期借入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ42億17百万円減少しました。

Point ⑤

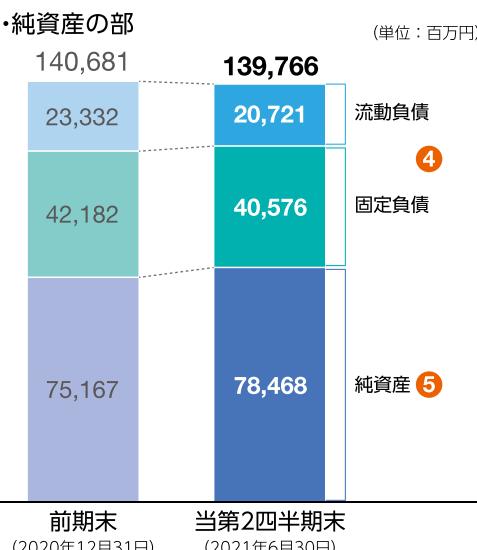
純資産
配当金の支払いはありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益20億63百万円の計上や為替換算調整勘定の増加などにより、前連結会計年度末に比べ33億1百万円増加しました。

連結貸借対照表の概要

資産の部

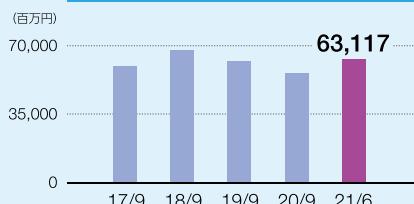


負債・純資産の部

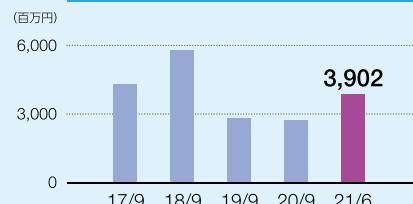


主要連結財務指標の推移

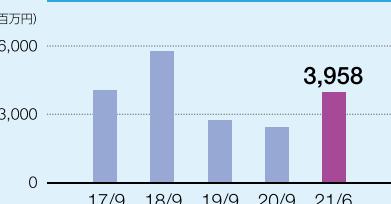
売上高



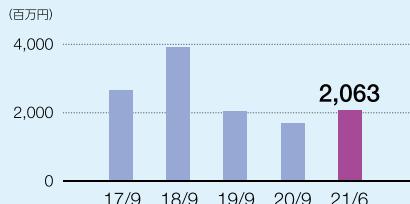
営業利益



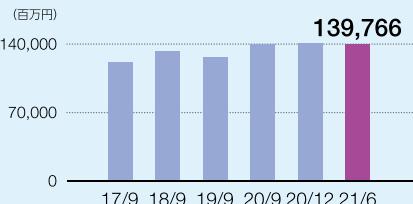
経常利益



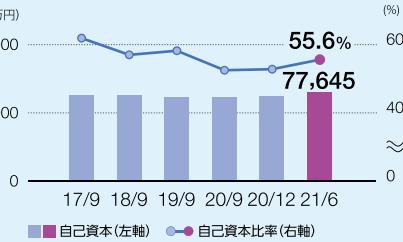
親会社株主に帰属する四半期純利益



総資産



自己資本／自己資本比率

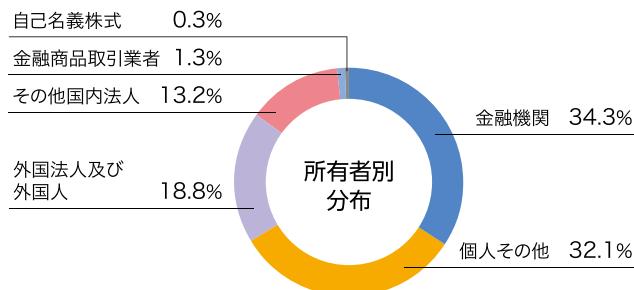


※本株主通信中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

● 発行可能株式総数	400,000,000株	
● 発行済株式の総数	90,120,620株	
(注) 上記の発行済株式の総数には、当社が2021年6月30日に保有する自己株式275,891株を含めておりません。		
● 株主数	12,358名	
● 大株主(上位10位)		
株主名	当社への出資状況 持株数(千株) 持株比率(%)	
株式会社日本カストディ銀行	7,214	8.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	5,022	5.57
北沢会持株会	4,630	5.14
日本生命保険相互会社	4,303	4.78
住友生命保険相互会社	3,416	3.79
公益財団法人北澤育英会	3,411	3.79
キットツ取引先持株会	3,149	3.50
株式会社三井住友銀行	2,553	2.83
キットツ従業員持株会	2,030	2.25
セコム損害保険株式会社	1,702	1.89

- (注) 1. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。なお、当社は、「役員報酬BIP信託」を採用しており、日本マスタートラスト信託銀行株式会社が当社株式477千株を保有しておりますが、当該自己株式には含めておりません。
 2. 上記の持株数には、信託業務に係る株式を次の通り含んでおります。
 株式会社日本カストディ銀行 7,214千株
 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 5,022千株
 3. 住友生命保険相互会社の持株数には、変額口1千株及び特別勘定5千株を含んでおります。



株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日	(ご注意)
定時株主総会	3月	
基準日	定時株主総会議決権 12月31日 期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日	1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
公告掲載方法	その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。 電子公告 公告掲載URL(https://www.kitz.co.jp/) ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
単元株式数	100株	3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1	
同連絡先	郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711(通話料無料)	

会社概要 (2021年6月30日現在)

商号	株式会社キットツ
本社	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1 TEL (043)299-0111(大代表)
代表者	代表取締役社長 河野 誠
資本金	21,207,084,670円
設立年月日	1951年1月26日
従業員数	(単体)1,392名 (連結)5,059名

ウェブサイトのご案内

企業情報の他、決算情報や
財務データなどを掲載して
います。



<https://www.kitz.co.jp/>

